

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市川島地域ケアプラザ

2 事業計画

1 全事業共通

地域の現状と課題について

・川島東部地区は相鉄線上星川駅と西谷駅との中間に位置し、帷子川流域の平地と国道 16 号を挟んで広がる丘陵部からなる高低差のある地区です。環状 2 号線と国道 16 号線、相鉄線が地区のほぼ中央を走っています。川島町と東川島町、西谷町の一部で構成されています。第 1 町内会から第 6 町内会まで 6 つの町内会で構成されており、丘陵地ではバス便も少ない為に移動も大変です。高齢化率は 25% と上昇しており、高齢者の問題も民児協からの相談が多く、一人暮らし高齢者の方への支援も多くなっています。東部地区の一人暮らし高齢者食事会の前には、包括職員が毎回血圧測定や相談など健康づくりへのアドバイスをしており、また保健活動推進員や地域役員の方とウォーキング事業や健康講座等一緒に介護予防に取り組んでいます。

・川島原地区は区北西部に位置し旭区と隣接しています。川島町(一部)で構成され、自治会町内会は 15 あるが 7 つは連合町内会未加入の自治会です。人口減少が進んでおり高齢化率は 33.8% と著しく上昇しています。陣ヶ下溪谷公園など緑豊かな地区だが、駅からは少し離れており、住民の多くがバスや車を利用して生活しています。丘陵地の為ケアプラザまでは高低差があり行きにくいとの声も多く、地域開催の出前講座で介護予防事業や健康講座、権利擁護講座などの事業展開しています。精神の病気や認知症の方への支援として地域役員と共に地域の見守り活動を進めています。くぬぎ台小学校跡地で高齢者の集いの場サロンを開催、ボランティアも定着し準備・運営など積極的に参加して頂いています。

・西谷地区は西谷駅を中心に商店や医療機関、地区センター、保育園等があり地域のふれあいの場として認知されています。保育園も地域に根付き子育てもしやすい環境にあります。最寄駅の西谷駅は相鉄・JR 直通線や相鉄・東急直通線の開業により、大規模な利便性の向上が期待されています。地域のほぼ中央を国道 16 号線が通り車のアクセスが良い為、若い家族層も多いです。高齢化率は 23.2% と平均より少なめだが駅から離れた地域の高齢者は、介護予防教室やサロン等に参加する機会が少なく、お互いが交流する場の自治会館などほとんど無い為、近隣公園での活動が多い状況です。29 年度は老人会や役員会などで西谷地域での介護予防や健康講座等を行うなど、会合や公園での集いにも積極的に出向きました。西谷フェスティバルに参加し地域の方へのケアプラザ周知やミニ健康測定、地域アンケートにも協力頂き、年代別に意識調査を行いました。今年度も地域ニーズの把握に努め、今後の支援に活かしていきます。

平成 30 年度も継続してケアプラザの周知活動や地域の介護予防への取り組み・健康講座など積極的に地域へ出向きます。また認知症の方や介護者支援のため普及啓発活動や、地域の方達と協力し合い見守り活動を広めていきます。

地域包括ケアシステム構築の為、地域住民や医療、福祉、学校、企業等、様々な関係機関の方々との連携を密にし、多職種連携会議や地域ケア会議等、地域課題に向けて取り組んでいきます。

ケアプラザの 5 職種が協力し地域アンケートなど地域の方が求める事業展開を行い、地域支援者や地域住民で作り上げる事業を支援、生活支援体制整備事業の推進に向けて積極的に取り組みます。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

1. 地域の会合や地区社協、民生委員児童委員協議会・老人会など積極的に出向き、地域の課題や特性を把握することで、ケアプラザの機能の周知や相談者へ適切に情報提供を行いません。
2. ケアプラザ発行の地域情報誌「つながるホットページ」で地域の自主活動団体の運動・体操・趣味活動など情報提供を行います。
3. 地域に積極的に出向くことで、地域の方から気軽に相談しやすい関係づくりや協力体制を強化します。
4. 地域の関係機関とのネットワークの情報から高齢者だけでなく障害者などの課題にも対応致します。

(2) 各事業の連携

1. 1ヶ月に1回5職種の定例会議を持ち、情報は絶えず共有・協力しながら活動します。
2. 生活支援コーディネーターを中心に5職種が地域に出向き、地域の情報収集に努めます。
3. 地域アンケートを進化させ、より地域ニーズを把握し、効果的に事業に活かします。
4. 把握した地域課題を5職種協力し、地域での活動（啓発活動）へつなげます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

1. 研修計画を立て、計画に基づき毎月定例研修会を行います。
2. 職員個人の課題に応じた研修会に参加し、スキルアップを目指します。3. 研修や勉強会に参加した者は報告書の作成や、伝達講習会などで発表しステップアップを図ります。
3. 職員の就労意欲を高めるスローガンの策定と評価を継続実施し、人材育成に活かします。
4. 包括会議や所内研修会で、利用者の公正・中立公正の確保等・自己決定に向けての支援について職員全員で確認共有します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

1. 地域の地区社協の定例会や民生委員児童委員の定例会に毎月参加し、関係機関との連携をさらに強化します。
2. 西谷商店街フェスティバルに参加し、西谷地域の方々にケアプラザの周知と健康に対する啓発活動を継続開催します。
3. 川島小学校の福祉学習では、学校のカリキュラムのもと、人権学習支援を行います。
4. 地域特性を考慮し、地域役員と協力しながら事業を開催します。
5. 「地域見守りネットワーク」の事業を拡大し、地域関係者や役員と協力し合い見守り体制を強化します。

(5) 区行政との協働

1. ほっとなまちづくりの推進の為、区・社協と協力支援します。
2. 認知症高齢者支援、SOSネットワーク、虐待予防、子育て支援など行政の関係機関と連携し適確な支援を行います。
3. 行政機関との連携を適宜とりながら、地域の相談窓口として情報共有・連携します。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

1. 地域住民年代別の実態やニーズに対応した事業内容の実施

昨年度行いました、年代別暮らしのアンケートより見えた、地域の実態やニーズに対応できるような事業を計画、実施します。多世代交流のきっかけづくりや、それぞれの世代が必要としている福祉情報を発信できる内容の事業を企画します。

2. 地域活動へつながる流れを取り入れた内容の事業実施

地域で活躍する団体の活動を紹介、体験できるような事業内容を計画し、参加者がその事業をきっかけとして地域活動を意識できるよう支援します。継続事業についてもそれを意識した内容を取り入れていきます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

1. 貸室利用団体の保健福祉活動意識を高める機会を提供

貸室利用団体の活動内容に合うような発表や展示の場の提供や、ボランティア活動の場などを提案します。そのことにより、貸室利用団体の保健福祉活動に対する意欲を高めてもらい、地域交流の活性化につなげます。

2. 地域団体の活動を把握し、川島地域ケアプラザとのつながりを広げる

子ども会、青少年指導委員、スポーツ推進委員、小学校放課後支援等の活動内容を知り、貸室の周知に努めます。その加入者で楽しめるような内容の自主事業は早めに周知し、参加をすすめて地域活動活性化の一助となるように致します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

1. 川島地域ケアプラザでのボランティア活動を地域活動につなげる

川島地域ケアプラザでのボランティア活動を、地域で生かすという流れにつながるよう事業内容を計画します。地域活動の情報を集め、機会を見つけたり作ったりして登録ボランティアとともに地域に出たのボランティア活動を支援します。

2. 地域で活躍するボランティア団体へ川島地域ケアプラザの活動を周知する

地域で活動しているボランティア情報を収集し、さらにその団体へケアプラザ事業やボランティア活動を紹介し参加してもらうことで、お互いの活動に興味を持てるようにします。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

1. 地域活動の内容把握に努め地域ケアプラザ自主事業に生かす

地域のイベントや避難訓練などは、地域住民がどういった意識で参加しているか、何を楽しみにしているのかという視点で注目します。そこから自主事業に生かせるものは取り入れ、地域住民の思いや要求に寄り添った内容の取り組みになるよう努めます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

1. 地域の支援者活動団体と信頼・協力しあえる関係をつくります
2. 地域住民の生活支援体制整備事業に対する理解を得るようにします
地域の支援者活動に足を運び、地域支援者や参加者との交流を図ります。以前より関係づくりを行っている団体へは、生活支援体制整備事業の周知、事業に対する意見を収集します。新たに実施する団体に対しては「つながるほっとページ」掲載を見据えたアプローチも同時に行っていきます。
3. 地域支援者団体の人材と機能の強化
地域支援者向けの自主事業を実施します。地域支援活動の活発な継続実施を目的とし、活動に活かせるプログラムを組み立てます。また、継続的にアプローチし支援者同士のネットワーク構築のサポートも行っていきます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

1. 地域住民の日常生活での支援のニーズを把握
アンケートを継続実施する。地域アセスメント事業「暮らしのアンケートリぼーン」を地域に出向き実施します。地域住民を対象として日常生活で地域に期待する事、地域に貢献できる事をアセスメントします。
2. 地域支援活動団体、企業の社会貢献活動等地域の資源の把握と活動促進
継続して「つながるほっとページ」の更新作業を行いながら、地域支援活動団体の実態把握を行います。また、民間企業の社会貢献活動の情報収集を行い、連携を図っていきます。
3. 地域のニーズ把握から得た情報を分析し、地域住民のニーズの充足を図る
昨年度実施の地域住民に向けたアンケートの結果を反映した自主事業を実施します。健康の不安解消、後見人制度の認識不足の補填、集いの場参加の機会拡大等地域住民のニーズに対応し地域住民が安心して暮らせる環境づくりに努めます。

(3) 連携・協議の場

1. 地域住民と地域ケアプラザが地域課題解決に取り組むための情報共有ができる関係をつくります
2. 地域支援活動団体等に出向き地域支援者へ地域の状況や課題などのヒアリングを行います。状況に応じて協議体を実施し、課題解決に向けた取り組みを行います。民間企業等新たな団体との連携を通して地域の課題解決につなげていきます。民間企業等へ出向き、生活整備体制事業、地域の状況や住民の声等への理解と地域課題への協力の働きかけを行います。
3. 地域支援者団体同士が統合体的に行われる住民主体の活動の拡大
地域支援者交流会を実施します。地域活動支援者とケアプラザボランティアが交流を深め、情報交換し、活動の場を拡大していく機会をつくります。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

1. 高齢者だけではなく、だれもが集える場づくり
高齢者だけではなく、障がい、子育て世代などが気軽に参加できる内容を検討し、集いの場を実施する。認知症理解、障がい理解を得ます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

1. 「川島見守りほっとライン」の周知を地域内住民へ継続的に実施します。ネットワークの強化、拡充をはかります。今年度は地域の商店や交通機関、配達業者にも協力依頼を改めて実施します。
2. メッセンジャー川島にて地域のサロンや老人クラブ、また地区社協の会合などに出向き相談機関であるという地域包括支援センター周知の強化を行うとともに顔の見える関係づくりを行います。

② 実態把握

1. 地域住民の方々から生活課題についての意識調査を実施し、生活整備体制事業につなげていきます。
2. 地域に出向いた際には個別に地域での住みやすさや不安に感じていることなど聞き取りを行っていきます。

③ 総合相談支援

1. ケアプラザを地域住民に身近な相談機関としての周知啓発を継続的に実施します。メッセンジャー川島を積極的に行うほか、「地域見守りホットライン」の普及啓発を行っていきます。
2. それぞれが点で関わるのではなく、それぞれの関係機関が線となり支援していける関係機関と気軽に連携できるよう地域ケア会議やネットワーク構築のための事業展開をはかります。
3. サービスの必要性はあるが繋がらないような方もしくは家庭に対して、定期的な見守りのため声掛けを実施していきます。「川島お便りコール」切れ目のない支援を提供し、対象者との信頼関係を築いていきます。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

1. 地域の方々へ振り込め詐欺対策や遺言・相続、成年後見制度の普及啓発を行います。
2. 個別の相談対応も行い、必要あれば区役所や関係機関と連携し支援を行います。

② 高齢者虐待への対応

1. 民生委員やケアマネジャーはじめとした介護保険の事業所への早期発見のための普及啓発を実施予定です。
2. 虐待ケースに関しては区役所や関係機関と支援の方向性や役割分担を明確にし、変化が起こったらすぐに対応できる体制を整えます。

③ 認知症

1. 徘徊 SOS ネットワークの協力機関の増加と事業の対象となる方の周知を広め、事業を発展させます。
2. 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の方の見守り・支え合いについて地域に広めていきます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

1. 地域住民や商店などの関係機関等へ「地域見守りホットライン」のチラシを配布し、少しでも気になる住民がいれば連絡くれるよう周知拡大をはかります。
2. 地域の会合に積極的に参加し、地域の情報を共有し相談出来る関係を構築します。

②医療・介護の連携推進支援

1. ケアマネジャーと医療機関との連携がスムーズに行えるように、多職種連携会議等で意見交換し、顔の見える関係性を築きます。
2. 地域包括ケアを進める為に医療機関との連携を積極的に進めます。

③ケアマネジャー支援

1. ケアマネジャーのためのサロン「川島さくらんぼ」を開催し、困難事例等の悩み事相談、意見交換、介護保険制度の情報提供等を行います。
2. 定期的に居宅介護支援事業所を訪問しケアマネジャーと協力体制を作り情報の共有します。
3. ケアマネジャーからの個別相談で困難なケースに関しては後方支援を行います。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

1. 川島見守りほっとラインに賛同いただいた地域住民、関係協力機関が一同に会し、見守り体制の必要性を改めて感じていただくと共に、それぞれでできる見守りについて意見交換を行える場とします。
2. 個別会議の充実を図り、地域課題の抽出と見守りし合える連携体制の構築と、そこから包括域の地域ケア会議への発展を目指します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

1. 継続してさくらんぼ開催し、ケアマネジメントが適切に行える様に相談対応していきます。
2. 地域住民に向けて介護予防・生活支援サービス事業についての説明会を実施します。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

1. 地域の方が身近なエリアで介護予防に取り組める機会を設けます。
2. 男性の外出支援と介護予防事業に取り組む機会を設けます。
3. 担い手の人材育成を継続するとともに、すでに担い手として活動をしている人たちが交流し活動を継続する機会を設けます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

1. 施設管理の保守メンテナンスの業務委託契約を行い、修繕等については区役所事業企画担当と相談調整し、適切に管理します。
2. また、施設点検日を毎月最終金曜日に設けて、空調設備、消防設備、エレベーター等の保守点検を専門業者に委託し施設管理を適正に行います。
3. 日常清掃や消耗品の補充管理については、地域の皆様が快適にご利用いただけるように委託業者と職員により毎日実施していきます。毎月1回職員による施設清掃を実施し、普段清掃できていない箇所の清掃、維持管理を行います。

イ 効率的な運営への取組について

1. リーダー会議と運営会議を毎月1回実施し、サービスの質の向上と今後に向けての事業検討と意見交換を行い、円滑で効率的な運営を目指します。地域の皆様からのご意見やアンケート結果等から事業内容の見直しを随時行い、地域のご要望に合った事業展開を検討します。業務については効率化がはかれるように評価、改善を実施していきます。
2. 毎朝職員間でミーティングを行い、事業や相談業務の対応に支障がないように業務の調整と確認を継続します。
3. ケアプラザの労務、経理等の事務処理については、法人本部と連携し業務分担を行い、事務の効率化を図ります。
4. 電気については、今年蛍光灯からLEDに変更し、電気消費量の削減を図ります。不要な電気をこまめに消し、空調の適正温度の設定等をご利用者にも周知し、施設全体でエネルギーの節減に取り組めます。

ウ 苦情受付体制について

1. 館内に「川島地域ケアプラザ相談窓口・苦情対応窓口」のお知らせを掲示しています。ご意見箱を正面玄関と1階・2階の各部屋に設置しています。来館された地域の方の生の声がいただけるよう、いつでも自由に記載できるような環境とします。さらにホームページを活用し、広く多くの方々よりご意見をいただける体制とし、いただいたご意見や苦情等は館内に掲示して改善策を公開します。
2. 居宅介護支援事業の利用者との契約に際しては、「重要事項説明書」に苦情申し出の仕組みを記載しています。
3. 各職員が丁寧にご利用者の意見を聞くように努めており、小さな苦情でも所長に報告するよう職員に周知しています。また法人内には、第三者委員会を設置し客観的な視点を取り入れ、潜在化している地域の声を吸い上げられるような仕組みをとっています。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

1. 防犯マニュアル等が作成設置してあり、もしもの時に迅速な安全対応ができるように、平素から準備しています。
2. 防災訓練を年2回計画し、職員の防災に対する意識向上を図ると共に、マニュアルにそった対応ができるように訓練していく。訓練時は実際を想定し、施設利用者や地域住民に訓練参加を声かけ、防災の普及啓発と研修の場を提供していきます。そして消防署の指導を受け災害時に備えます。
3. 閉館時には毎日職員が館内外の異常の確認点検を実施しているが、些細な点についてもいつもと違っている箇所等があった場合は所長に報告します。夜間は機械警備による体制をとっていますが、定期的な機械設備の点検を行い、緊急時・災害時には緊急連絡網により職員間の万全な連絡体制がとれるようにします。
4. 横浜市より特別避難場所としての指定を受け、災害時の要援護者の受け入れを行うため、備蓄物資の管理を適正に行います。特別避難場所開設に当たり、職員が的確な行動がとれるように研修を行い、継続した訓練を行っていきます。

オ 事故防止への取組について

1. 軽微なものも含め、全ての事故に対して迅速な報告・連絡を徹底し、報告書を作成し対応する。事故及びヒヤリハット調査を重点的に行い、何が原因かを追究し、同じ事故が起きないように具体策を検討します。さらに具体策をマニュアルにも反映させ、マニュアルの改訂を行っていきます。
2. 事故発生時対応マニュアルや感染症対策マニュアル等で、全職員の共通理解を図ります。万が一、事故が発生した場合は、速やかに区・市へ報告します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

1. 個人情報は施錠可能な場所に保管し管理をする。毎年個人情報研修を開催し、職員の個人情報保護に対する意識を高めます。
2. 実際の個人情報が含まれる書類等については、施錠できる棚に管理し、ファックス利用時や郵送時は、ダブルチェックを徹底していく。個人情報はサーバーにて管理しており、職員のみ活用できるようになっています。
3. 事故と考えられる事例が発生した場合は、職員間で今後の対策を十分に検討し、徹底した管理ができるように改善します。
4. 個人情報の漏えいを防ぐためのマニュアルやシステムを再確認し、よりの確なシステムの構築を目指して改善を行っていきます。

キ 情報公開への取組について

1. 川島地域ケアプラザ情報公開規定に則り、積極的に情報を公開し対応していきます。ケアプラザの情報は、広報誌「リーベ川島」や区の広報を活用し、地域住民へ毎月情報提供していきます。またホームページを活用して各種事業に関する情報等をわかりやすく市民の方々に提供していきます。内容については、新規情報をタイムリーに広報できるように毎月職員による更新を行います。

ク 人権啓発への取組について

1. 認知症や精神疾患の理解を深めるために、外部研修に参加し、所内での研修会、伝達講習会を開催し、職員の知識向上を図る。障がい者差別解消法の理解や、虐待事例等を通して、法的理解と具体的支援について学習する機会を設けます。
2. また、個人としての倫理基準として、個人の尊厳や守秘義務、人権の尊重について等、所内研修で意見交換をしながら、人権啓発に取り組みます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

1. ごみにならないように再利用可能な商品を基本的に使用します。ごみの分別を的確に実施し、ごみの減量化と環境保護に全職員で取り組みます。
2. ケアプラザをご利用の方には、ごみの持ち帰りを呼びかけ、ごみ削減の意識付けを図ります。
3. 業務上可能であれば裏紙の再利用を積極的に行う。ケアプラザの封筒は再利用できるような形をとっており、環境問題への取り組みを事業所全体で継続的に行います。
4. 電気の節電対策としてブラインドを閉め、早朝からの直射日光を遮り、夏場の室内温度の上昇を少しでも防げるよう取り組みます。
5. 使用していない部屋の空調の停止を徹底し、空調にかかるエネルギー消費の削減に取り組みます。
6. 施設内の蛍光灯をLEDに交換しており、電力の削減につなげています。
また地域への訪問時には車を控え、電動自転車・スクーターの利用を心がけます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

社会福祉士	1名
主任ケアマネジャー	1名
保健師	1名
介護支援専門員（兼務）	1名

《目標》

- ・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その人らしい生活の維持向上を図っていただけるよう支援します
- ・ご本人の状態にあった介護予防プランの作成を行います。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 実費負担はなし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・関係機関と連携をとりながら適切なプランの作成を行います。
- ・必要に応じて、インフォーマルサービスや地域資源の紹介を行い、ケアプランに取り入れ、包括的な支援を行います。
- ・地域住民やご利用者様に向けて、健康や権利擁護、介護保険等様々な情報を年3回「包括ニュース」として広報誌にまとめ、発行し情報提供していきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
160	160	160	160	160	160
10月	11月	12月	1月	2月	3月
160	160	160	160	160	160

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 常勤専任 2名
 常勤兼務 1名
 非常勤兼務 1名

《目標》

- ・ご本人様、ご家族様のニーズを受け止め、その人らしい生活ができるように支援します。
- ・ご本人様の自立した生活を支援し、公平中立な立場で居宅サービス計画を作成するとともに、福祉サービスや医療サービスが総合的に提供されるよう、関係機関等の連絡調整を行っていきます。
- ・困難事例に対しても適切な支援ができるように、お互いのコミュニケーションや多機関との連絡調整を充分に行い支援します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 実費負担はなし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・特定事業所加算Ⅱを算定取得している。支援困難事例への専門性の高いマネジメントを提供できるように努めます。
- ・ご利用者様に向けて、広報紙「エスポワール」を年2回作成し、地域住民へ介護保険情報をわかりやすく提供していきます。
- ・独自のアンケートを毎年実施し、より良いサービスの向上を目指していきます。
- ・サービス向上の一環として、季節に合った手作りカードをお渡しすることで、コミュニケーションを深め、信頼関係を築いていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95	95	95	96	96	96
10月	11月	12月	1月	2月	3月
97	97	97	98	98	98

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1） 円

（要介護2） 円

（要介護3） 円

（要介護4） 円

（要介護5） 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（事業対象者） 円

（要支援1） 円

（要支援2） 円

● 食費負担 円

-

-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成30年度「横浜市川島地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,002,600		18,002,600	18,002,600	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他 (指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)			0	0	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	18,002,600	0	18,002,600	18,002,600	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,470,000		12,470,000	0	12,470,000	
本俸	7,900,000		7,900,000	0	7,900,000	
社会保険料	1,110,000		1,110,000	0	1,110,000	
手当計	1,290,000		1,290,000	0	1,290,000	
健康診断費	100,000		100,000	0	100,000	
勤労者福祉共済掛金	1,460,000		1,460,000	0	1,460,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000	0	380,000	
その他	230,000		230,000	0	230,000	
事務費	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
旅費	3,000		3,000	0	3,000	
消耗品費	500,000		500,000	0	500,000	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	58,000		58,000	0	58,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	22,000		22,000	0	22,000	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	500		500	0	500	
リース料	45,000		45,000	0	45,000	
手数料	7,600		7,600	0	7,600	
地域協力費	100,000		100,000	0	100,000	
その他	153,900		153,900	0	153,900	
事業費	642,000		642,000	0	600,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	600,000		600,000	0	600,000	
管理費	2,893,000		2,893,000	0	1,534,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,359,000		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	400,500		400,500	0	400,500	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械整備費	395,000		395,000	0	395,000	
設備保全費	257,100		257,100	0	257,100	
空調衛生設備保守	35,500		35,500	0	35,500	
消防設備保守	130,000		130,000	0	130,000	
電気設備保守	35,600		35,600	0	35,600	
害虫駆除清掃保守	35,500		35,500	0	35,500	
駐車場設備保全費	20,500		20,500	0	20,500	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	7,400		7,400	0	7,400	
公租公課	997,600	0	997,600	0	997,600	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	997,600		997,600	0	997,600	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他 ()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一ス対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,002,600	0	18,002,600	0	16,601,600	
差引	0	0	0	18,002,600	16,601,600	

自主事業費収入	600,000		600,000	0	600,000	
自主事業費支出	600,000		600,000	0	600,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市川島地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	22,876,000		22,876,000		22,876,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	1,500,000		1,500,000	1,500,000	0	
収入合計	30,316,000	0	30,316,000	1,500,000	28,816,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,210,000	0	26,210,000	0	26,210,000	
本俸	11,000,000		11,000,000		11,000,000	
社会保険料	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
手当計	4,700,000		4,700,000		4,700,000	
健康診断費	700,000		700,000		700,000	
勤労者福祉共済掛金	3,200,000		3,200,000		3,200,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,180,000		1,180,000		1,180,000	
その他	2,630,000		2,630,000		2,630,000	
事務費	699,000	0	699,000	0	699,000	
旅費	18,000		18,000		18,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	134,000		134,000		134,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	8,000		8,000		8,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	22,000		22,000		22,000	
手数料	80,000		80,000		80,000	
地域協力費	16,800		16,800		16,800	
その他	80,200		80,200		80,200	
事業費	1,816,000	0	1,816,000	0	1,816,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	726,000		726,000		726,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,591,000	0	1,591,000	0	1,591,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	365,000	0	365,000		365,000	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	235,000		235,000		235,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	300,000		300,000		300,000	
設備保全費	254,000	0	254,000	0	254,000	
空調衛生設備保守	10,000		10,000		10,000	
消防設備保守	37,000		37,000		37,000	
電気設備保守	17,000		17,000		17,000	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000		75,000	
駐車場設備保全費	35,000		35,000		35,000	
その他保全費	80,000		80,000		80,000	
共益費	35,000		35,000		35,000	
その他	276,000		276,000		276,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	30,316,000	0	30,316,000	0	30,316,000	
差引	0	0	0	1,500,000	1,500,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9185		9185	17173		17173			0			0
	その他	0	0	0	547	0	547	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0	490		490			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0	57		57			0			0
収入合計(A)		9185	0	9185	17720		17720	0		0	0	0	0
支出	人件費			0	12432		12432			0			0
	事務費			0	523		523			0			0
	事業費			0	78		78			0			0
	管理費			0	0		0			0			0
	その他	7316	0	7316	500	0	500	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	7316		7316			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0	500		500			0			0
支出合計(B)		7316	0	7316	13533	0	13533	0	0	0	0	0	0
収支 (A) - (B)		1869	0	1869	4187	0	4187	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市川島地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
ほっと ホット茶屋	地域住民	60000	地活	44000		0	60000	
	20名×22回		包括					
	100円		生活					
川島 ハーモニー ドレミ	地域住民	98000	地活	105000		63000	35000	
	50名×21回		包括					
	100円		生活					
健康講座	地域住民	10000	地活	0		0	10000	
	20名×11回		包括					
	無料		生活					
ぺこぼこ 教室	子育て中の親子	174000	地活	0		144000	30000	
	30名×11回		包括					
	無料		生活					
ぴーす らんど	子育て中の親子	23000	地活	0		8000	15000	
	20名×12回		包括					
	無料		生活					
室内スポーツボッチャ	身体に支障のある方と地域住民	8000	地活	0		0	8000	
	10名×11回		包括					
	無料		生活					
学校の帰り DEHIPHOP DANCE	何らかの障がいを持つ小・中学生	60000	地活	0		60000	0	
	10名×12回		包括					
	無料		生活					
ちょこっと えかた り〜べ	地域住民	0	地活	0		0	0	
	15名×2回		包括					
	無料		生活					
横浜 いきいき ポイント 登録説明会	地域住民	0	地活	0		0	0	
	10名×1回		包括					
	無料		生活					
こども 夏休み教室	小学生	10000	地活	10000		10000	0	
	10名×2回		包括					
	500円		生活					
映画上映 シネマ川島	地域住民	68000	地活	0		0	68000	
	50名×2回		包括					
	無料		生活					
消火避難 訓練 AED講習会	地域住民	0	地活	0		0	0	
	20名×2回		包括					
	無料		生活					
川島文化祭 作品展	地域住民	30000	地活	0		0	30000	
	40名×1回		包括					
	無料		生活					
川島文化祭 音楽祭	地域住民	55000	地活	0		50000	5000	
	50名×1回		包括					
	無料		生活					
川島文化祭	地域住民	0	地活	0	100000	15000	235000	
	500名×1回		包括					
	模擬店購入費		生活					
ものづくり教室	地域住民	1500	地活	1500		0	1500	
	15名×1回		包括					
	100円		生活					
メッセンジャー川島	地域住民	10000	地活	0		0	10000	
	20名×35回		包括					
	無料		生活					

平成30年度 自主事業収支計画書

川島さくらんぼ	ケアマネジャー	7000	地活				7000		
	10名×10回		包括						
	無料		生活						
合同ケアマネ連絡会	ケアマネジャー	8000	地活		0		8000	0	
	30名×8回		包括						
	無料		生活						
民生委員とケアマネジャーとの連絡会	民生委員、ケアマネジャー	8000	地活		0		5000	3000	
	50名×2回		包括						
	無料		生活						
医療と介護の連携推進 ～多職種連携会議～	医師、ケアマネジャー	12000	地活		0		10000	2000	
	50名×1回		包括						
	無料		生活						
地域ケア会議	地域住民、	0	地活		0		0	0	
	20名		包括						
	無料		生活						
ハッスル体操	地域住民	210000	地活		168000		210000	0	
	40名×21回		包括						
	200円		生活						
ビギナーヨガ	地域住民	54000	地活		72000		54000	0	
	40名×9回		包括						
	200円		生活						
地域後方支援事業	地域住民	0	地活		0		0	0	
	8名×8回		包括						
	無料		生活						
ハイム向台体操教室	地域住民	20000	地活		0		20000	0	
	30名×2回		包括						
	無料		生活						
川島元気塾 口腔ケア	地域住民	27000	地活		0		25000	2000	
	30名×2回		包括						
	無料		生活						
男性限定 体操教室	地域住民	16000	地活		0		16000	0	
	30名×2回		包括						
	無料		生活						
川島元気塾 ロコモ予防	地域住民	22000	地活		0		20000	2000	
	30名×2回		包括						
	無料		生活						
クックGメン	地域住民男性	37516	地活		28800		0	37516	
	8名×9回		包括						
	400円		生活						
あったかサロン ぬくぬく	地域住民	40000	地活		36000		0	40000	
	30名×12回		包括						
	100円		生活						
男みがき塾6	地域住民男性	35000	地活		33000		20000	15000	
	15名×11回		包括						35000
	200円		生活						
健康ニコニコウォーキング5	地域住民	1000	地活		0		0	1000	
	30名×1回		包括						1000
	無料		生活						
西谷駅発ケアプラツと散歩	地域住民	1000	地活		0		0	1000	
	30名×1		包括						
	無料		生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

地域活動支援者養成講座 川島健康づくり隊	地域住民	50000	地活	0		40000	5000	
	15名×4回		包括					
	無料		生活					
地域活動支援者養成講座 川島健康づくり隊 フォローアップ講座	地域住民	10000	地活	0		0	10000	
	15名		包括					
	無料		生活					
小学校福祉教育	川島小学校児童	0	地活	0		0	0	
	30名×10回		包括					
	無料		生活					
地域支援者交流会	地域支援者・ボランティア	30,000	地活	0	0	0	30000	0
	50名×1回		包括					
	無料		生活					
地域アセスメント事業	地域住民	30,000	地活	0	0	0	30000	0
	未定		包括					
	無料		生活					
地域支援者情報誌「つながるほっとページ」発行	地域住民	80,000	地活	0	0	0	0	80000
	800名×1回		包括					
	無料		生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市川島地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほっと ホット茶屋	【目的】 ・参加者同士交流を広げる ・地域とのつながり深める ・ボランティア活動発表の場 ・趣味活動を通し仲間意識育む 【内容】 地域住民対象 ・交流支援を行い1人でも参加しやすい環境 ・ボランティアの発表を参加者全員で楽しむ雰囲気 ・事業案内や参加者様子を伺う職員配置 ・参加者全員で誕生日を祝う ・参加者同士楽しめる趣味活動提案 ・参加者同士自由に過ごせる場	第2火 第4火 9時～ 15時 22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島 ハーモニー ドレミ	【目的】 ・参加者同士交流を広げる ・地域とのつながり深める ・ボランティア活動発表の場 ・趣味活動を通し仲間意識育む 【内容】 地域住民対象 ・交流支援を行い1人でも参加しやすい環境 ・ボランティアの発表を参加者全員で楽しむ雰囲気 ・事業案内や参加者様子を伺う職員配置 ・参加者全員で誕生日を祝う ・参加者同士楽しめる趣味活動提案 ・参加者同士自由に過ごせる場	第2金 第4木 13時～ 14時30分 22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康講座	【目的】 ・病気予防、健康意識向上 ・健康情報のニーズを探る ・不安、悩み解消 【内容】 地域住民対象 ・毎回テーマを考え講師主催者で構成を練る ・資料をスクリーン投影し視覚で確認 ・質疑応答、事後アンケート実施	第2木 10時～ 11時30分 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
室内 スポーツ ボッチャ	【目的】 ・障がい者と地域住民の交流 ・無理なくスポーツを楽しむ場 ・ボランティア活動の場 【内容】 障がい者、地域住民対象 ・気軽に参加可能な雰囲気でもちやを行う ・日頃の成果を発揮する場として総合大会開催 ・保土ヶ谷区大会出場を目指す ・参加者の身体状況を把握しボランティアとサポート ・ボランティアによる準備体操	第4土 10時～ 12時 11回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ぴーす らんど	【目的】 ・友達づくり情報交換を行う場 ・地域の子育て支援情報提供 ・地域で子育て支援体制形成 ・子育て支援者と親子ふれあい 【内容】 子育て中親子未就園児対象 ・親子が自由に過ごすフリースペース ・地域保育園児が体操や手遊びによる交流 ・継続参加で参加者同士の交流を促す ・地域や子育て支援団体からの情報を提供 ・専門的支援を必要とする参加者を機関へ繋ぐ	第2水 10時～ 12時 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぺこぼこ 教室	【目的】 ・身近な相談、支援の場 ・区連携で発達障がい早期発見 ・発達に応じた支援 ・不安を抱えた親子の居場所 【内容】 未就学児対象 ・ふれあいの中から発達に合った支援を考える ・先生が親子のペースで相談に応じる ・反省会により進行や参加親子のふりかえり ・別途支援が必要な親子を子家支援課へ繋ぐ	第4水 10時～ 11時30分 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
学校の帰り DEHIPHOP DANCE	【目的】 ・音楽通した社会参加の実現 ・発達理解に対する理解 ・親子の居場所づくり ・小中学校との連携で見守り 【内容】 障がいを持つ小中学生対象 ・子どもの発達に応じ講師の踊り指導を行う ・親にも参加してもらい様子を共有する ・ボランティアを募集し子どもの見守りを行う	第4水 16時～ 17時 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこつと えかた り～べ	【目的】 ・物語の新しい楽しみ方を味わう ・地域住民の交流 ・ほ도가やえかたり～べ活動周知 ・読み聞かせ活動の機会提供 【内容】 地域住民対象 ・ほ도가やえかたり～べ活動紹介と作品鑑賞 ・読み聞かせ体験 ・成果発表会 ・活動の機会紹介	4月 2回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜 いきいき ポイント 登録説明会	【目的】 ・地域貢献で生きがいづくり ・ボランティアポイント事業への理解 ・ケアアザでの活動周知促進 【内容】 65歳以上地域住民対象 ・テキストに沿った講師による研修会 ・ケアアザのボランティア活動紹介 ・登録手続き	6月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こども 夏休み教室	【目的】 ・友達づくり情報交換を行う場 ・ものづくりの面白さを知る ・子どもに向けたケアアザ周知 ・子どもと地域の交流活動 【内容】 小学生対象 ・科学工作 ・料理教室	8月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
映画上映 シネマ川島	【目的】 ・身近な相談、支援の場 ・映画を楽しみリフレッシュ ・ケアアザ周知 【内容】 地域住民対象 ・映画上映 ・事業チラシ配布説明でケアアザ周知	7月 11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
消火避難 訓練 AED講習会	【目的】 ・AED使用法習得 ・職員による誘導訓練 【内容】 地域住民対象 ・火災想定での避難訓練、災害対応訓練 ・AED講習会	9月 1回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
川島文化祭 作品展	【目的】 ・新たなコミュニケーションを形成 ・地域住民の活動を展示 ・貸室利用団体活動周知 ・地域資源発掘 【内容】 地域住民対象 ・新たなコミュニケーションを形成 ・地域住民の活動を展示 ・貸室利用団体活動周知 ・地域資源発掘	11月1日 ～8日予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学校 福祉教育	【目的】 地域の小学生に福祉への関心を深め、福祉活動に対する自主的な態度を培ってもらう 【内容】 地域の小学校の人権週間内で、ケアプラザの職員が福祉教育を学年別に1時間づつ行う。	11月～12月 学年別又はクラスごとに開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島文化祭 音楽祭	【目的】 ・音楽を楽しむ ・来館のきっかけ 【内容】 地域住民対象 ・音楽鑑賞	11月予定 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島文化祭	【目的】 ・貸室団体活動周知 ・ケアプラザ拠点の交流の場機会 ・活動披露による一体感形成 【内容】 地域住民対象 ・模擬店・地野菜販売・バルーンアート・紙芝居 ・サイエンスショー工作・地域コンサート・外部委託パフォーマンス ・暮らしのアンケート・仮装・撮影スポット等	11月11日 1回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ものづくり教室	【目的】 ・ものづくりを通じた交流 ・地域のボランティア活動周知 【内容】 地域住民対象 ・ほどがや元気村指導でわら細工 ・ほどがや元気村の活動をお話し	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
メッセージャー 川島	【目的】 ケアプラザを身近に感じてもらい、何かあればいつでも相談していただけのような広報を行う 【内容】 ・地域の方のご要望に応じ、直接地域の会館や会合に出向き、ミニ講座を実施。 ・生活に役立つ情報（健康、介護、権利擁護関係、子育て、障害関係）をわかりやすく提供するとともに、ケアプラザ（地域包括支援センター）を身近に感じてもらえるよう周知を行う。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島さくらんぼ	【目的】 ・ケアマネジャーとの関係づくりや現状把握を行う。ケアマネジャーとの情報交換、相談、支援の場を定期的に設ける。 ・川島地域ケアプラザにケアマネジャーが集い、情報交換、近況報告、悩みについてなど気軽に話し合える場を提供する。 【内容】 ・ケアマネジャーが昼食をとりながら気軽に集えるサロン。悩みの共有や情報提供を行う ・今年度はさくらんぼ内にて事例検討会を年2回。さくらんぼ終了後に居宅介護支援事業所同士での事例検討会を年3回実施予定。	実施時期：毎月第3金曜 回数：10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
合同ケアマネ連絡会	【目的】 保土ヶ谷区内の地域包括支援センター主任ケアマネジャーが共催でテーマに沿った講演会、勉強会を通じてケアマネジャーのスキルアップを図る。 【内容】 4月―「生活困窮者の対応」 5月―「在宅医療機器」 6月―「精神障がい」 9月―「認知症研修」 10月―「権利擁護」 11月―「多職種連携会議」 2月―「市より伝達研修」 3月―「オーラルフレイ」について（歯科）	実施回数：年8回 参加費：なし

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員とケアマネジャーとの連絡会	<p>【目的】 地域の高齢者の見守り体制推進のため関係機関との連携できる関係づくり 民生委員、ケアマネジャーにむけて、地域ネットワークの必要性についての講演会。</p> <p>【内容】 民生委員とケアマネジャーの連携推進のため、勉強会やグループワーク・交流会を実施予定。</p>	実施回数：2回 参加費：なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療と介護の連携推進 多職種連携会議	<p>【目的】 ケアマネジャーと医療機関との連携がスムーズに行えるように、連絡会等での意見交換・協力体制を整える。地域包括ケアを進める為に医療機関との連携を積極的に進める。</p> <p>【内容】 医療度が高い在宅生活されている方で医療、介護職それぞれの情報共有や顔の見える関係性が必要な方の事例をもとに検討会を実施</p>	実施回数：1回 H31年2月頃開催予定 参加費：なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	<p>【目的】 ・医療や介護の多職種が協議して、個別課題の解決を図るとともに、ケアマネジャーのケアマネジメント力を高める。高齢者への支援の充実と、それを支える地域の整備を進める。</p> <p>【内容】 ・個別課題から、地域に共通した課題を明確にする。 ・共有した地域課題の解決に向けて、必要な社会資源や地域づくりにつなげる。 ・川島地域ケアプラザエリアの地域課題を把握・共有し連携が取り合える体制を整える内容で話し合いを進める。 ・個別ケア会議の充実をはかるために成功事例を用い参加者が意見を出しやすいよう配慮し、地域の新たな課題を抽出できるようにする。</p>	実施回数：随時 参加費：なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハッスル体操	<p>【目的】 概ね65歳以上の地域住民 ・全身の筋力の維持、柔軟性を高め転倒予防を図る。 ・体を動かす事や声を出す事で脳を活性化させ、認知症予防を図る。 ・地域の方々が交流できる場の提供</p> <p>概ね65歳以上の地域住民 ・初めて運動を始める方への事業として、全身の筋肉維持や関節を柔軟にし、健康づくりや介護予防を図る ・心と身体のコリをほぐし、メンタルバランスを整える</p> <p>【内容】 健康運動指導士：山口恵美子氏 ・脳の体操（手先や足先を動かしながら声も出すという二つの動作を同時に行う） ・座位、立位によるストレッチ ・ストレッチボールやセラバンドを用いた筋力トレーニング ・運動レベルは軽度、足腰の悪い方や軽度認知症がある方でも参加可能なやさしいコース ※2年コースであり、2年目参加者には自主グループを案内し、健康づくりの継続を支援。</p>	毎月第1・3火曜 10：00～11：30 21回 1回200円

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビギナー ヨガ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて運動を始める方への事業として、全身の筋肉維持や関節を柔軟にし、健康づくりや介護予防を図る ・心と身体のコリをほぐし、メンタルバランスを整える <p>【内容】</p> <p>ヨガインストラクター：中野真理子氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座位にて呼吸法、上司の筋肉を鍛えるポーズ ・立位にてバランスや柔軟性を高めるポーズ ・仰臥位にて瞑想、リラックスポーズ <p>運動レベルは軽度、初めてヨガを始める方対象のやさしめコース</p> <p>※2年コースであり、2年目参加者には自主グループを案内し、健康づくりの継続を支援。</p>	<p>毎月第1金曜 10:00～11:30 9回 1回200円</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域後方支援事業	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が自分の身近な場所で健康づくりや交流ができる場の提供 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動中のグループに訪問し、体組成計等の健康器具を用いて健康チェックや体操、レクリエーション、健康講座を行う。 ・地域の方々が継続して活動して行ける様に後方支援（情報提供や実技指導等）を行う。 	<p>随時開催 参加費なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハイム向台 体操教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が自分の身近な場所で健康づくりや交流が出来る場の提供 ・地域住民主体の継続的な交流及び健康づくりの活動に繋げる <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動レベルは軽度。足腰の悪い方や軽度認知症がある方でも参加可能のやさしめコース ・お茶のみサロン：健康体操終了後30分程度 <p>生活コーディネーターと協力し、地域のニーズの把握や参加者同士の交流の場とする。</p>	<p>開催時期：平成30年7月 実施回数：2回 参加費なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島元気塾 口腔ケア	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能が全身に及ぼす影響を理解する ・口腔ケアの必要性を理解し、口腔機能を維持及び向上する方法を取得する。 <p>【内容】</p> <p>講師未定</p> <p>1回目：歯科医師による口腔ケアの総論講座</p> <p>2回目：音楽療法士による口腔機能向上体操・唾液腺マッサージ</p> <p>3回目：管理栄養士による食事から考えるフレイル予防</p>	<p>実施時期：未定 実施回数：2回 参加費なし</p>

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性限定 体操教室	<p>【目的】 概ね65歳以上の地域住民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋力を維持・向上し介護予防につなげる ・地域の男性が介護予防に取り組むきっかけとなる場の提供 ・地域住民主体の継続的な交流・健康づくりの活動に繋げる <p>【内容】 講師未定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動講師による筋力トレーニング・ストレッチ ・立位による体操を取り入れ、男性が抵抗なく参加できるような内容であるように考慮する。 	実施時期：未定 実施回数：2回 参加費なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島元気塾 ロコモ予防	<p>【目的】 概ね65歳以上の地域住民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関節可動域の拡大と柔軟性の向上・関節痛などの痛みの軽減 ・筋肉バランスを整えることによる姿勢改善・血液循環の促進によるリラクゼーション効果を得る。 <p>【内容】 講師未定</p> <p>1回目：ロコモティブシンドロームの総論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロコモティブシンドロームとは？ ・ロコモティブシンドロームの原因や引き起こされる疾患 ・ロコモティブシンドローム予防と対策 <p>2回目：ロコモ予防体操</p>	実施時期：未定 実施回数：2回 参加費なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クックGメン	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①男性高齢者の健康維持・増進及び、生活習慣病改善の為、栄養について学び食事への意識向上を目指す。 ②地域との関りが少なく他者との交流が少なくなってしまう方の、仲間づくり・交流の場とする。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養価やバランスを考慮したメニューを考案し、自分たちで調理し、包丁の使い方などを取得する。 ・レシピと工程表を配布し、仲間と共に協力して調理する事で交流を深め、認知予防にもつながる。 ・自宅でもできる食材や調理方法で簡単にできる内容で行う事で、自主性を促す。 ・参加者同士の地域との関りや社会参加の様子をうかがうとともに、川島地域ケアプラザの自主事業、その他の情報提供を行い、更なく社会参加を促していく。 	毎月第3木 実施回数：9回 参加費：400円

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったかサロン ぬくぬく	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ケアプラザまで足を運べない方々が身近な場所で交流できる場の提供 ②体を動かすことや声を出すことで脳を活性化させ、認知症介護予防をはかる <p>【内容】 お茶のみ・歓談、体操、ストレッチ、レクリエーション、歌等</p>	毎月 第4月曜 12回 参加費100円

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男みがき塾 6	<p>【目的】 ①外出機会をつくり、男性同士の交流を深め、仲間作りのきっかけをつくる ②健康、運動や趣味活動、ケアプラザの活動を知ってもらい、他の事業参加のきっかけとしてもらう。 ③参加者達の自主性を高め、他事業の案内やボランティアへの関心を高め、他事業の案内やボランティアにつなげる。</p> <p>【内容】 オリジナルウォーキング・健康体力測定、体操、スポーツ吹き矢、ボッチャ大会、パステルアート等</p>	毎月 第2木曜 11回 参加費：200円

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康ニコニコウォーキング 5	<p>【目的】 ・地域の方々に正しい歩き方を学んでいただき、日常生活に活かし健康増進、介護予防とする ・住み慣れた地域の名所等に触れることでリフレッシュの機会を設ける。</p> <p>【内容】 川島東部地区、西谷地区、川島原地区の保健活動推進委員会と共催。 季節の草花や地域の名所を巡る約2時間しっかり歩けるコースを検討</p>	H30年11月頃 参加費：無し

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西谷駅発ケアプラザと散歩	<p>【目的】 ①さんぽを通じて地域の情報共有を行い参加者どうしの交流の場をつくる。②西谷にお住まいの方のケアプラザ利用促進</p> <p>【内容】 3エリア保健活動推進員の協力で参加者の見守りを行いながらウォーキングの実施。西谷駅発ケアプラザに立ち寄り、ケアプラザ周知を行う。西谷浄水場で案内に従い、見学を行う</p>	<p>【実施時期】 H30. 5. 25 (金) 1回</p> <p>【予算】 2000円 【参加費】 無し</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域活動支援者養成講座 川島健康づくり隊	<p>【目的】 ①地域の方々が健康で生きがいのある活動的な生活を送ることができるように、健康づくりや介護予防に取り組むグループを支援する ②地域の方々のグループ活動等をサポートできる人材の育成</p> <p>【内容】 健康指導講師より認知症予防のレクリエーション、転倒予防のストレッチの方法と体操教室の開催・進行方法を学ぶ。 地域に出向き、活動中の地域グループの中で1日ボランティア体験をし、体験したことを参加者と講師で共有し次への活動に活かす。</p>	<p>【実施時期】 未定</p> <p>【予算】 35000円</p> <p>【参加費】 なし</p>

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域活動支援者 養成講座 川島 健康づくり隊 フォローアップ 講座	【目的】 ①過去に健康づくり隊を受講したことがある方対象に、健康づくり隊終了後も健康づくりに関する情報を収集し、継続して介護予防に取り組むことのできる場の提供をする。 ②受講者同士の情報交換や交流の場の提供をする。 ③川島健康づくり隊受講後の活動発表の場の提供をする。 【内容】 体操が苦手な方や、足腰が弱い方でも簡単で覚えやすく、動作の少ないものを選び、地域で実践できる介護予防の為のレクやストレッチを学ぶ。 まずは、参加者自らが楽しめるレクや体操を提供する。	【開催時期】 平成30年6月14日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援者交流 会	【目的】 地域支援者団体やケアプラザで活動するボランティアとの親睦を深める。ケアプラザの機能を知ってもらう 【内容】 参加団体の活動を「つながるほっとページ」で紹介、情報共有を行う。その他支援者同士の地域課題共通理解を図る内容で実施する。	【実施時期】 未定 【予算】 30,000円 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域アセスメント事業	【目的】 生活支援体制整備事業の一環として高齢者の生活ニーズ等の把握を行う 地域住民に向け生活支援体制整備事業への理解促進 【内容】 「暮らしのアンケートリボーン」を実施する。対象者は60歳以上の方、日常生活における支援のニーズと、支援できることを項目として地域の実態把握を行う	【実施時期】 H30.5～H31.3末 【予算】 30,000円 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援者情報誌「つながるほっとページ」発行	【目的】 地域の活動情報を収集、地域住民へ情報提供のツールの作成 地域活動支援者や活動参加者との顔の見える関係づくり 【内容】 地域支援者情報誌「つながるほっとページ」の第5号発行のため、地域に出向き取材を行う	【実施時期】 未定 【予算】 80,000円 【参加費】 なし